



JASDAQ

2020年9月1日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 文 教 堂 グ ル ー プ ホ ー ル デ ィ ン グ ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 佐 藤 協 治
(J A S D A Q コード番号 : 9 9 7 8)
問 い 合 せ 先 取 締 役 小 林 友 幸
財 務 経 理 部 長
T E L 0 4 4 - 8 1 1 - 0 1 1 8

債務超過解消（見込み）のお知らせ

当社は、2018年11月30日付で公表した「債務超過の猶予期間入りに関するお知らせ」及び2019年9月27日付で公表した「債務超過に係る上場廃止の猶予期間の延長に関するお知らせ」のとおり、2020年8月31日までの債務超過に係る上場廃止の猶予期間入り銘柄となっておりますが、2020年8月期連結会計年度において、下記のとおり債務超過を解消する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

当社は、2020年7月13日付で公表した「2020年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」のとおり、2020年8月期第3四半期連結会計年度末（2020年5月31日）の純資産の額は774百万となり、債務超過を解消しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による営業時間の短縮及び臨時休業等の影響により、売上高及び利益の見込みについては不透明な状況にあったことから、通期の業績予想数値の算出が困難であり、2020年4月10日に公表した予想数値を据え置いておりました。

このような状況の下、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を受けた店舗はあったものの、2020年8月期連結会計期間の店舗売上高が確定し、当連結会計年度末（2020年8月31日）の純資産の額は650百万円～850百万円になると見込んでおります。また、見込んでおります純資産の額は、当連結会計年度末時点での商品、有形固定資産、投資その他の資産に対する現時点での当社の評価・見積もりを前提としているため、決算処理過程での当社の判断及び監査法人ナカチによる監査の結果等により変動する可能性があります。これらの評価・見積もりが下回ったとしても、当連結会計年度末時点で債務超過が解消されることが見込まれます。

今後、2020年8月期の有価証券報告書を関東財務局に提出（2020年11月下旬）し、債務超過解消を正式に発表した後に、上場廃止に係る猶予期間の解除がされる予定であります。

当社は、引き続き2019年9月27日付で公表した「事業再生計画の東京証券取引所への提出について」に記載した事業再生計画を進めてまいりますので、今後ともご支援の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

以 上